

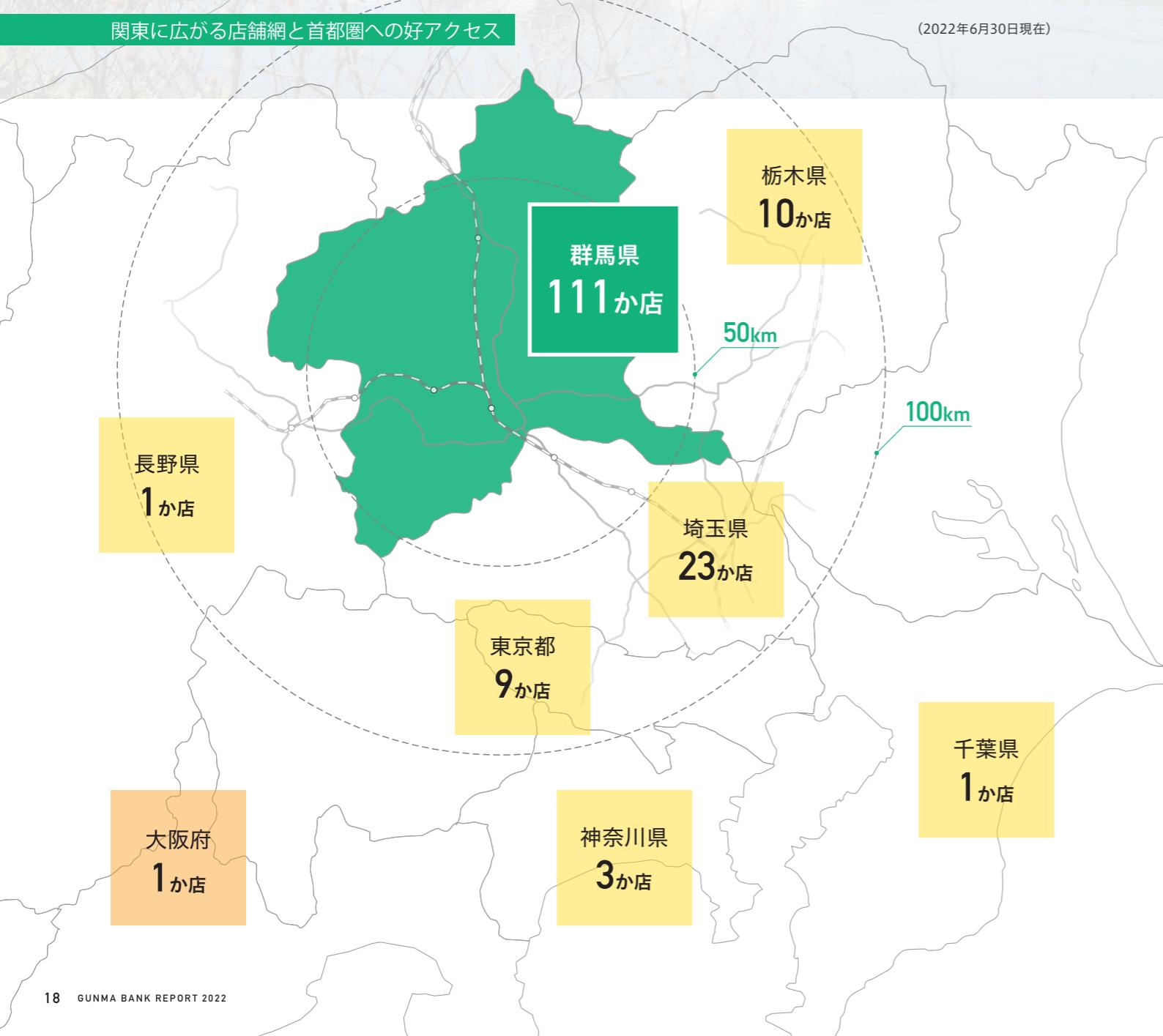
# 事業エリアと群馬県の現況

群馬銀行グループは群馬県を中心に首都圏に広がる広域エリアで営業を行っています。群馬県内のシェアは3割を超え、県内トップバンクとして多くのお客さまにお取引をいただいております。当行グループが主要エリアとする群馬県は日本の中央、関東北部に位置し、古くから交通の要衝として栄えてきました。現在も新幹線・高速道路を中心に交通網が発達しており、首都圏へのアクセスの良さは群馬県の強みとなっています。また安定した気候と地震・水害等自然災害が少ないという特長もあります。そして尾瀬国立公園や上毛三山等の豊かな自然、有名温泉地や世界遺産等の豊富な観光資源に恵まれていることも魅力の一つです。

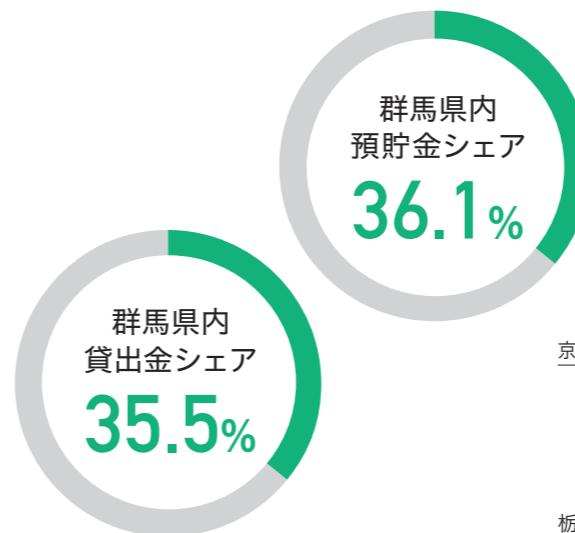
尾瀬国立公園

関東に広がる店舗網と首都圏への好アクセス

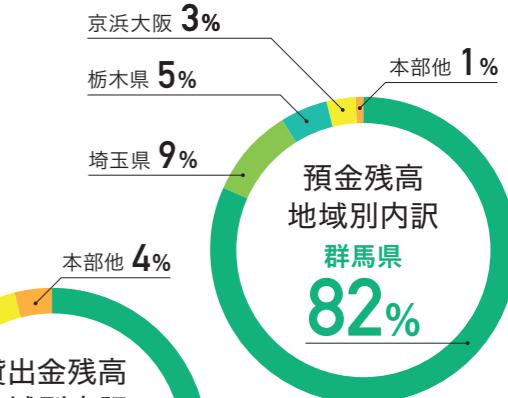
(2022年6月30日現在)



## 預貸金シェア



※2021年3月末  
(金融ジャーナル増刊号「金融マップ」2022年度版より)



※2022年3月末

## 群馬県の主要データ

人口(2022年4月1日) 1,915,035人	面積 6,362km <sup>2</sup> (全国21位)	県内総生産(名目)(2018年) 8兆9,898億円(全国17位)
1人当たり県民所得(2018年) 3,283千円(全国8位)	工場立地件数(2021年) 49件(全国4位)	
夏秋キャベツ収穫量(2020年) 244,100トン(全国1位)	こんにゃくいも収穫量(2020年) 50,200トン(全国1位)	
日照時間(2019年度) 2,191時間(全国4位)	震度4以上の地震発生回数(1919~2022年3月末) 73回(関東甲信越1都9県で最少回数)	
老人ホーム数(2018年度) 124.9所(65歳以上人口10万人当たり)(全国6位)	在留外国人数(2020年12月末) 62,749人(全国11位)	

※群馬県ホームページ「統計で見る特徴」/群馬県「県債投資家向け情報」(2020年10月版) / 経済産業省「2021年通期工場立地動向調査」より

## 群馬経済を牽引する製造業

群馬県は自動車や食料品を中心とした製造業が盛んです。なかでも乗用車ボディー、コーヒー飲料、金融用端末装置、豆腐の出荷額は全国1位、製造業の事業所数も4,480事業所で全国16位となっています。

※「群馬県の財政状況」より

